

社会貢献通信①

社会貢献通信第1弾!

この社会貢献通信はユニオンで行っている社会貢献活動について組合員の皆さんに知ってもらうために発行します。
第1弾では2020年11月宮城県丸森町耕野での活動を紹介します。

ユニオン掲示板:⑨⑩
に貼ってください。
掲示:4月30日まで



収穫する大変さを実感できる1日でした。聞くのではなく実際行って体験するのはやはり違い、柿収穫をしたことがなかった私はとても新鮮でした。スーパーに勤めているので自部門だけでなく他部門のことにも少しずつ興味を持っていかなければと感じました。(中執 森理沙)



2011/3/11 東北地方を震源とする東日本大震災が発生!!

MV中部労働組合は2012年から復興支援視察研修として、東北地方の清掃ボランティアや現地の方との交流、援農ボランティアに取り組んできました。宮城県丸森町耕野地区には研修で訪れて以来、地域の方との交流を通して組合員が震災について考える機会をいただいています。



昨年度参加し、とても勉強になったため今年も参加させていただきました。農家の方に白菜と大根を分けていただいて、泣きそうなくらいうれしかったです。(中執 廣瀬友隆)



落とさないように...
傷つけないように...



いらぬ葉っぱと枝を切り落として、かごに入れていきます。全身運動だあ!

柿の収穫は、想像以上に体力を消耗。大変でしたが貴重な体験&お手伝いができて心は満足です。年始めに販売した丸森町のあんぽ柿よく売れました。(中執 中西良博)



目の前の膨大な柿に圧倒されましたが、ありがたい一言で疲れも忘れられました。貴重な体験でした。ありがとうございました。(中執 青木勝美)

11月の耕野では干し柿づくりが最盛期を迎えます。収穫期間が短いので地元の農家さんだけで収穫から加工までを行うには人手が足りません!そこで、援農ボランティアとして中央執行委員が2日間お手伝いに伺いました。

《ボランティアの活動》

- ①木からの収穫
- ②収穫した柿を大きさに分けて選別
- ③乾燥させる際に紐が結びやすいように枝の剪定



③の作業中...
全部剪定します><

この作業を手分けして行いました。初めて使う道具に戸惑い、途中で雨が降り寒かったですが、慣れてくるととても楽しくなりました。



この日の昼食はお手伝いしている農家さんのおうちでカレーライスをいただきました。休憩中に震災や2020年の台風被害についてお話を伺ったり、地元の名物について教えていただいたりしています。



畑での柿の収穫量に対して農家さんの人数が足りていない、高齢の方が多いと感じました。実際の作業を行って思ったのは1日作業をしただけで体中筋肉痛になるくらい重労働なのに高齢の方が作業を続けるのはとても大変だと感じました。今後も柿むきなどのボランティア活動があれば参加しようと思います。(中執 森圭佑)

コロナが終息し、組合員の皆さんが参加できるようになった時には多くの方に復興支援視察研修に参加していただき、現地を体感し、震災について考えてもらいたいです。

***2月13日発生した東北地方の地震で丸森町でも一部地域で断水が発生しましたが、ボランティア活動に伺った地域では被害はほとんどありませんでした。ご心配いただいた組合員の方へお礼の連絡をいただきました。**

編集:社会貢献委員会